発行にあたって

この特別号は、市の財政状況や予算がどのように使われているのかを市民の皆様にできるだけわかりやすくお伝えするために作成しました。

下妻市が持続可能なまちとして生き残るために「５年後、１０年後を見据えて今、何をすべきか」を考え、市が行う施策などに SDGs を取り入れ、豊かで持続可能な地域社会を目指しております。

ぜひ本紙をご覧になって、下妻市の予算や事業に興味を持っていただき、少しでも身近に感じていただければと思います。

令和５年度 予算編成４つのポイント

1 新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰への対応

市民の生命や暮らしを守り、生活の質を向上させる観点からも、引き続き感染症防止対策の徹底、健康増進の推進に努めるほか、原油価格・物価高騰に対しては国の動向等を踏まえ必要な事業費を精査した上で要求することとし、全ての世代が安心して地域生活をおくることができる取り組みを進める。

2 ＳＤＧｓの基本理念を踏まえた施策による、持続可能な地域社会の実現

「下妻市ＳＤＧｓに基づく持続可能なまちづくり推進条例」に基づきＳＤＧｓの理念と目標が反映された各種計画を推進し、持続可能な社会を後世に引き継いでいく施策に取り組んでいく。

3 脱炭素社会実現に向けたグリーントランスフォーメーション（ＧＸ）の取り組み

限りある資源である化石燃料から分散型エネルギーへのシフトを推進し、脱炭素型社会に対応したまちづくりへの実現に向け、公民が連携しながら具体的施策へ取り組んでいく。

※グリーントランスフォーメーション（ＧＸ）
太陽光や風力・水力・地熱などの再生可能なグリーンエネルギーへの転換を通じて産業構造を変革し、脱炭素社会の実現と経済成長の両立を図る取り組み。

4 デジタル技術の活用による業務改革（ＤＸ）の推進

時間や場所にとらわれず市民の誰もがデジタル化による利便性を享受できる環境づくりを進めるほか、行政運営の効率化を更に向上させるため「下妻市ＤＸ推進計画」を確実に実行していくためのデジタル人材育成に取り組んでいく。

◎主な事業については３～８ページをご覧ください。

令和５年度　当初予算総額

304 億 4,465 万円

（前年度比　△7.3%　/　24 億 164 万円減）

会計別内訳

一般会計　180 億 6,000 万円（前年度比　△8.0%）

教育・福祉・道路整備など基本的な行政サービスを行うための会計です。

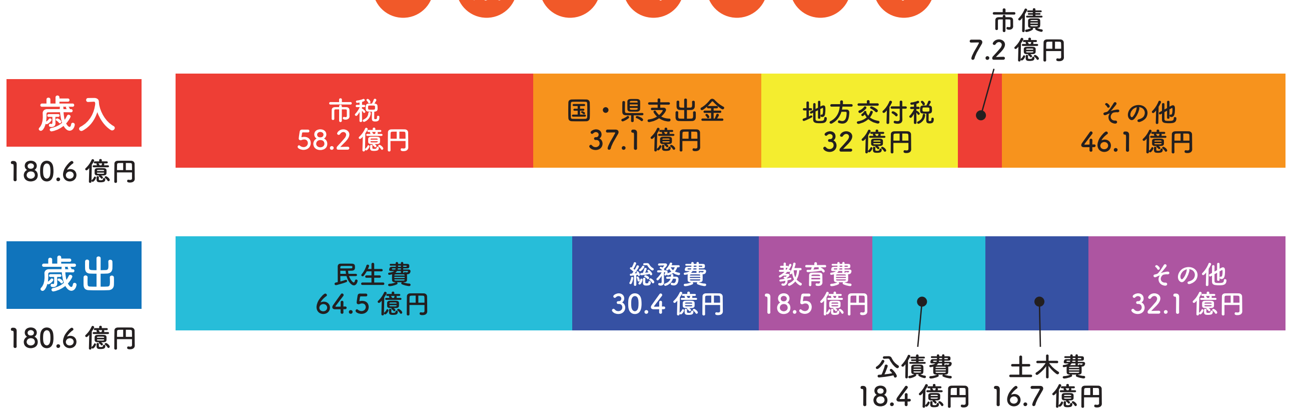
特別会計　94 億 1,000 万円（前年度比　+0.7%）

一般会計とは分ける必要がある特定の事業に使うための会計です。
会計別の予算額は右のとおりです。

名称	予算額	前年度比
国民健康保険	49 億 1,100 万円	+2.4%
後期高齢者医療	5 億 5,400 万円	+3.4%
介護保険	39 億 3,600 万円	△1.7%
介護サービス	900 万円	+20.0%

公営企業会計　29 億 7,465 万円（前年度比　△23.4%）

民間企業のように利用料金の収益等で運営している会計です。
会計別の予算額は右のとおりです。

名称	予算額	前年度比
水道事業	14 億 7,602 万円	△36.3%
下水道事業	14 億 9,863 万円	△4.4%

一般会計の内訳